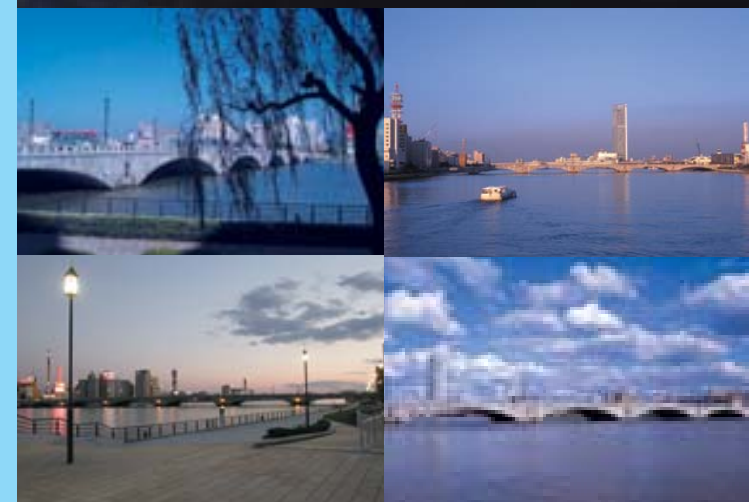


# 萬代回廊

国指定重要文化財  
萬代橋

## 歩いて、発見。 萬代橋周辺ウォーキングマップ



## 歴史の架け橋を渡る。 ～萬代橋今昔物語～



海風にそよぐ柳、満々と水を湛えた大河信濃川、  
そして美しいアーチを水面に映す萬代橋。

「湊町にいがた」を象徴する風景です。

本橋の初代萬代橋(よろづよばし)が架けられたのは、  
明治19(1886)年。当初は個人所有の有料橋でしたが、  
明治33(1900)年に県が買い取り、無料橋となりました。  
明治41(1908)年の新潟大火により初代萬代橋は半分以上が焼け落ち、  
翌年二代目萬代橋が架けられました。

大正11(1922)年8月に大河津分水が通水し、信濃川の川幅が  
770mから270mへと約1/3に狭められました。  
昭和2(1927)年に着工して昭和4(1929)年に  
三代目萬代橋は完成しました。

平成16(2004)年には萬代橋75周年記念事業の一環として  
大規模な改修が実施され、建設当初の姿に復元。

7月には国の重要文化財に指定されました。

国道に架かる橋としては日本橋に次いで二つ目の指定となります。

リズムカルな6連アーチ、重量感のある御影石が調和した美しさ、  
岸辺でそよぐ柳との対比…。風情あふれる町並みを演出する萬代橋は  
まさに新潟の原風景。照明灯、橋側灯も当時の明るさが再現され、  
夕景、夜景の情緒も格別です。



## 観光インフォメーション

### 循環バスでお手軽観光 新潟市内観光循環バス

#### ■料金

- 1回乗車運賃 大人180円・子ども90円
- 1日フリー乗車券 大人500円・子ども250円
- お問い合わせ先/新潟交通万代シテイバスセンター  
Tel.025-246-6333

### にいがたレンタサイクル

#### ■料金

- 基本(3時間まで)100円 ●追加(1時間ごとに)100円
- お問い合わせ先/レンタサイクル研究会  
Tel 025-278-9815

### 朱鷺メッセ展望室 (31F)

信濃川と日本海、遠くに浮かぶ佐渡など、360度の大パノラマが眼下に広がる展望空間。

- お問い合わせ先/新潟万代島総合企画株式会社  
Tel 025-290-6655(10:00～18:00)

### 新潟市歴史博物館 みなとびあ

湊町にいがたの歴史と息吹を感じる空間。  
初代萬代橋の1/150サイズの模型が展示されています。  
●お問い合わせ先/Tel 025-225-6111(月曜休館)

これからもみんなで守りたい。新潟のシンボル、日本の財産、  
萬代橋。新潟を愛する人の原風景ともいえる萬代橋。とはいえ、  
落書きなどのいたずらも見受けられます。重要文化財となった今だ  
からこそ、これまで以上に大切にしたいですね。

|          |                                                            |
|----------|------------------------------------------------------------|
| 重要文化財保護法 | 第107条 重要文化財を損壊し、き棄し、又は隠匿した者は、5年以下の懲役若しくは禁錮又は30万円以下の罰金に処する。 |
|----------|------------------------------------------------------------|

### お問い合わせ先

- 新潟駅万代口観光案内センター (財団法人新潟観光コンベンション協会)  
Tel.025-241-7914
- にいがたTMO (新潟商工会議所)  
〒951-8522新潟市上大川前通7-1243  
Tel.025-223-6272/Fax.025-229-1788 <http://www.niigata-tmo.jp/>
- 国土交通省新潟国道事務所  
〒950-0912新潟市南笹口2-1-65  
Tel.025-244-2159/Fax.025-246-7763 <http://www.2159.go.jp/>

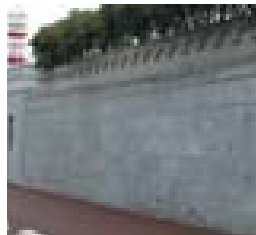
# さあ、昭和初期の新潟へタイムトリップ！ 萬代橋周辺ウォーキングマップ

萬代橋は平成16(2004)年7月6日に国の重要文化財に指定されました。これは、デザイン性と技術的達成度の高さを示す遺構として、萬代橋を文字どおり、萬代(よろづよ)までも遺していこうとするものです。新潟のシンボル萬代橋を、ゆっくり歩いて感じてください。



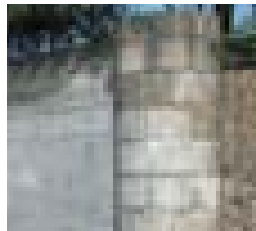
## 意匠へのこだわり／唐草模様の鉄柵

現在の萬代橋の欄干にある鉄柵は建設当初、鋳鋼造による唐草模様のデザインが施されていました。しかし戦時中の鉄不足のため供出され、戦後しばらくは木製の柵となって残されていた時期がありました。橋詰広場の階段にある転落防止柵に建設当初のデザインを再現しています。



## 中世ロマネスク様式／ロンバルディア帯

橋詰壁面上部には半円アーチが連続した模様が見られます。この装飾は「ロンバルディア帯」と呼ばれるもので、北イタリアはロンバルディア地方の石工による意匠が起源と言われています。モルタル塗りで仕上げられたこの美しい表面も重要文化財に指定されています。



## 石工の技術に驚嘆／隅柱

橋詰広場はかつて12本の柱で囲まれていましたが、新潟地震の復旧過程でその一部が姿を消しました。現在残っているのは、橋の取付部の親柱4本と、右岸上流部・下流部・左岸上流部に隅柱がそれぞれ1本の計7本。

これらも重要文化財に指定されました。御影石の隅柱は、当時の石職人が手作業でつくりあげたもの。触れた時の滑らかさに当時の高い技術が実感できます。

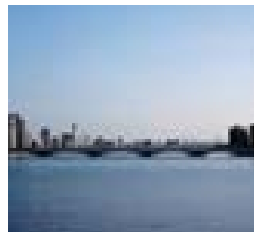


## 路面電車が走る計画も／電車用架線フック

大正14(1925)年の新潟市都市計画では、新潟駅前から、萬代橋を経て旧県庁(現市役所)まで路面電車を通す計画がありました。萬代橋も軌道敷(幅5.5m)を含む幅員(22.0m)で建設されまし



たが、その後この計画は断念されました。建設当初の道路照明灯には電車用架線フックが設置されており、現在の道路照明灯でも忠実に復元されています。



## 中央から大きさが異なる／6つのアーチ

萬代橋の6つのアーチは中央が最も大きく、両岸に向かうにしたがって小さくなり、全体に安定感とリズム感をもたらしています。アーチ橋になった理由の一つは関東大震災で被害の少なかった橋がこの形状だったため。以前は現在のアーチの外側に1つずつ小さなアーチがありましたが、新潟地震後の復旧工事でボックス型鉄筋コンクリート構造物に造り替えられ、現在の姿になりました。



## 重厚な趣を与える／御影石

萬代橋は鉄筋コンクリート造ですが、橋本体の表面には化粧張りとして茨城県真壁産の御影石が取り付けられています。その数は約9,000個。親柱や欄干、バルコニーも御影石でつくられており、信濃川河口の雄大な風景に重厚な趣を与えています。萬代橋の堂々とした風格はこの御影石の果たす役割が大きいですね。

# Walking Map

## ちょっと寄り道！萬代橋関連スポット



### ① 高浜虚子の句碑

「千二百七十歩なり 露の橋」これは、大正13(1924)年9月11日、新潟を訪れた俳人高浜虚子が旅館(現在の弁天2丁目)から散歩に出た早朝に詠んだ句といわれています。当時の信濃川の川幅は現在の3倍。二代目萬代橋を渡るには10分以上を要したと思われ



### ② 新潟ブルース歌碑

新潟市市政百周年記念として建てられました。美川憲一、黒沢明とロスプリモスの共作で、「思い出の夜は霧が深かった 今日霧がふる万代橋よ」と萬代橋の情景が歌われています。作詞の山岸一二三さんは新潟県出身です。



### ③ 旧萬代橋基礎杭

平成8(1996)年、地下歩道建設現場(万代クロッシング)から初代～二代目萬代橋に使われた基礎杭が発見されました。多くの市民に活用の意見を聞いた結果、「そのままの姿」で展示しています。



### ④ 初代萬代橋跡記念碑

初代萬代橋は現在の萬代橋より30m川上にありました。その位置を示すため昭和61(1986)年、萬代橋架橋百周年に記念碑が設置されました。